
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO IDWR

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2008年第22週
(5月26日～6月1日)

* 2008年6月4日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成20(2008)年6月5日発行

編集・発行

東京都医師会感染症予防検討委員会
東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話：03-3363-3213(直通)
FAX：03-5332-7365
e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数 2008年22週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		19週	20週	21週	22週	年累計	22週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
二類	ラッサ熱							
	急性灰白髄炎							1
	結核	55	85	83	67	1668	330	9999
	ジフテリア							
三類	重症急性呼吸器症候群 *							
	鳥インフルエンザ (H5N1) **							
	コレラ					2		17
	細菌性赤痢	1	3		1	23	1	108
	腸管出血性大腸菌感染症	1	2	2	1	27	43	544
四類	腸チフス		1		1	6	2	24
	パラチフス					3		15
	E型肝炎					4	1	19
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎		2	1		14		71
	エキノкокクス症							6
	黄熱							
	オウム病							4
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱					1		2
	狂犬病							
	コクシジオイデス症							1
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	つつが虫病					4	7	89
	デング熱		1		1	8	2	25
	東部ウマ脳炎							
	鳥インフルエンザ							
	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱						4	11
	日本脳炎							
	発しんチフス							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							
	ベネズエラウマ脳炎							
ヘンドラウイルス感染症								
ボツリヌス症								
マラリア					6	1	13	
野兔病							2	
ライム病							2	
リッサウイルス感染症								
リフトバレー熱								
類鼻疽								
レジオネラ症	1	2	3	2	31	6	299	
レプトスピラ症								
ロッキー山紅斑熱								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		19週	20週	21週	22週	年累計	22週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	2	1	5	3	70	10	333
	ウイルス性肝炎(A型・E型を除く)					11	5	87
	急性脳炎 **					5	1	83
	クリプトスポリジウム症					2		2
	クロイツフェルト・ヤコブ病			3		8	2	66
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症			1		13		56
	後天性免疫不全症候群	2	7	17	7	234	10	573
	ジアルジア症	1		1		11		32
	髄膜炎菌性髄膜炎		1			1		8
	先天性風しん症候群							
	梅毒	3	3	4	6	75	14	314
	破傷風					2	2	32
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症						1	1
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1	1	1	1	8	2	30
	風しん		1	1		24	7	190
麻しん	35	49	34	23	954	277	8775	
2008/6/4集計								

* 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

** 2008年5月12日から指定された。

*** ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

(全数把握対象疾患のコメント)

〈二類感染症〉

結核 67件 肺結核43件、その他24件で、推定感染地は国内64件、中国2件、フィリピン1件。年齢は10歳未満2件(うち5歳未満1件)、10歳代2件、20歳代9件、30歳代10件、40歳代6件、50歳代6件、60歳代9件、70歳代16件、80歳代7件であった。70歳代1件の死亡例が報告されている。

〈三類感染症〉

細菌性赤痢 1件 ソンネで、感染地と感染経路は不明であった。
腸管出血性大腸菌感染症 1件 10歳未満の有症状者で、血清型はO26(毒素型不明)であった。
腸チフス 1件 推定感染地はインドで、飲食物による経口感染が疑われている。

〈四類感染症〉

デング熱 1件 推定感染地はインドネシアであった。血清型は4型であった。
レジオネラ症 2件 肺炎型1件、無症状病原体保有者1件で、年齢は5歳未満と60歳代。推定感染地は埼玉県と兵庫県で、原因として1件では温泉施設との関連が疑われており、他の1件では不明。

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 3件 腸管アメーバ症2件、腸管外アメーバ症1件で、推定感染地はすべて国内、推定感染経路は異性間性的接触1件、不明2件であった。
後天性免疫不全症候群 7件 無症候キャリア5件、AIDS 1件、その他1件で、推定感染地はすべて国内、推定感染経路は性的接触6件(同性間5件、異性間1件)、不明1件であった。
梅毒 6件 早期顕症梅毒I期3件、早期顕症梅毒II期1件、無症候梅毒2件で、推定感染地はすべて国内、推定感染経路は性的接触5件(同性間3件、異性間1件、性別不明1件)、不明1件であった。
バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1件 血液から菌が検出されている。耐性遺伝子型は不明。推定感染経路は接触感染であった。
麻しん 23件 麻しん(検査診断例)7件、麻しん(臨床診断例)12件、修飾麻しん(検査診断例)4件で、年齢は10歳未満8件(うち5歳未満7件)、10歳代8件、20歳代4件、30歳代3件であった。麻しん含有ワクチン接種歴は無し5件、1回11件、不明7件であった。

定点把握対象疾患 報告数 2008年22週

定点種別	対象疾患	2008年					報告 医療 機関数	定点 医療 機関数
		19週	20週	21週	22週 (定点当たり)			
小児科	RSウイルス感染症	2	1	4	0	0.00	146	150
	咽頭結膜熱	58	64	71	89	0.61		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	250	437	433	373	2.55		
	感染性胃腸炎	745	888	1,075	905	6.20		
	水痘	250	239	198	271	1.86		
	手足口病	16	16	24	46	0.32		
	伝染性紅斑	15	20	34	31	0.21		
	突発性発しん	81	103	108	91	0.62		
	百日咳	6	11	9	16	0.11		
	ヘルパンギーナ	8	15	33	33	0.23		
	流行性耳下腺炎	49	57	63	50	0.34		
	不明発しん症 (注1)	7	15	9	12	0.08		
	MCLS(川崎病) (注1)	3	0	5	0	0.00		
インフルエンザ	インフルエンザ (注2)	19	48	39	37	0.13	284	290
眼科	急性出血性結膜炎	1	2	4	2	0.05	38	39
	流行性角結膜炎	20	21	29	16	0.42		
基幹	細菌性髄膜炎 (注3)	1	2	2	1	0.04	23	24
	無菌性髄膜炎	0	0	0	2	0.09		
	マイコプラズマ肺炎	2	6	2	1	0.04		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	3	0	0	0.00		
2008/6/4集計								

(注1) 不明発しん症、MCLS(川崎病) は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。

(注3) 髄膜炎菌性髄膜炎を除く。

風しん、麻しん、成人麻しんは2008年第1週より全数把握対象疾患に変更。

(定点把握対象疾患のコメント)

- ・手足口病の定点当たり報告数は増加し、2007年および過去5年平均の同時期とほぼ同レベルにある。全国では16週頃から一貫して増加傾向にあり、都内でも今後の流行に注意が必要である。
- ・百日咳の定点当たり報告数は増加し、2007年、2008年の中で最も多い。患者実数は16人で、うち11人が20歳以上であった。成人における流行に引き続き注意が必要である。

(定点医療機関からのコメント)

多摩立川保健所管内定点医療機関

- ・下痢疾患患者より018検出、ペロ毒素(一)治癒済。
- ・成人百日咳患者で、血清の凝集素価が山口株1280倍、東浜株160倍。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2008年22週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
～5か月				9	7		1	6		1
～11か月		12	1	44	10	5		38		2
1歳		19	10	95	57	12	3	41		14
2歳		14	13	90	43	4	2	3		5
3歳		16	43	111	52	6	4	1		2
4歳		12	48	103	37	8	4		1	6
5歳		7	51	97	26	5	6			
6歳			56	50	18	1	1			2
7歳		2	44	40	8	2	3	1	1	
8歳		2	25	44	3	1	2			
9歳		1	23	30	1		2		2	
10～14歳			28	67	5	2	2	1		1
15～19歳			2	15	2				1	
20～29歳		4	29	110	2		1		11	
30～39歳										
40～49歳										
50～59歳										
60～69歳										
70～79歳										
80歳以上										
合計		89	373	905	271	46	31	91	16	33
先週比	-4	18	-60	-170	73	22	-3	-17	7	

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性耳下腺炎	不明発しん症	MCLS(川崎病)	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
～5か月						
～11か月		1				1
1歳	2	3		2		
2歳	2	1		1		
3歳	9	2		2		
4歳	6	2		5	1	
5歳	7			2		
6歳	2	3		2		1
7歳	7			3		1
8歳	6					
9歳	3					
10～14歳	4			3		
15～19歳				1		
20～29歳	2			10	1	1
30～39歳				4		7
40～49歳				1		2
50～59歳						2
60～69歳						
70～79歳				1		1
80歳以上						
合計	50	12		37	2	16
先週比	-13	3	-5	-2	-2	-13

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

全数把握対象疾患 (風しん、麻しん)報告数 【年齢階級別】 2008年22週

	風しん	麻しん
0歳		3
1歳		
2歳		3
3歳		
4歳		1
5歳		
6歳		
7歳		
8歳		1
9歳		
10～14歳		2
15～19歳		6
20～29歳		4
30～39歳		3
40～49歳		
50～59歳		
60～69歳		
70～79歳		
80歳以上		
合計		23

定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2008年22週

定点種別	小児科									
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田		1		4	1			1		
中央区			6	9		4	1	1		1
みなと		2	17	46	12	1		3	1	1
新宿区			2	10	12	6	3	2		1
文京		1	2	3	4					
台東		1	5	19	6			2		
墨田区		1	10	22	9			5		1
江東区		1	13	59	8		1	6		2
品川区			6	43	9	2	4	2	1	3
目黒区			3	16	1			1		
大田区		15	26	51	20	2	1	1	4	
世田谷		3	4	61	10		1	2		3
渋谷区			7	20	4	1		4		2
中野区		2	5	43	8	7		5		
杉並		13	14	43	6	4		5		
池袋				10	3					
北区			9	13	12	4		4		3
荒川区		3	24	21	9	3		4		
板橋区			1	16	5				2	
練馬区			7	13	9	2		9		
足立		1	20	41	11			6	2	2
葛飾区			10	27	5			3		1
江戸川		7	30	35	29	3		4		5
八王子市		5	45	69	31	1	10	3	3	1
西多摩		14	4	13	8	1	1		1	2
南多摩			15	16	4		4	3		
町田		1	42	57	18			6	1	3
多摩立川		2	5	23	5				1	
多摩府中		2	10	36	7		2	4		
多摩小平		14	31	66	5	5	3	5		2
島しょ										
東京都合計	-	89	373	905	271	46	31	91	16	33

全数把握対象疾患
(風しん、麻しん)報告数

【保健所別】2008年22週

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田	3					
中央区						1
みなと		3				
新宿区	2	1				
文京	1					1
台東						
墨田区						
江東区				2		
品川区						
目黒区	4					2
大田区	1			2		
世田谷	2			5		1
渋谷区						
中野区						
杉並	3					1
池袋	2			1		
北区	1					
荒川区	4	1				
板橋区	3					
練馬区	3			16		1
足立	7			2	2	3
葛飾区	4	1		1		
江戸川	1			3		2
八王子市	5	3		1		1
西多摩				1		
南多摩	3			1		
町田		3		1		
多摩立川	1					
多摩府中						
多摩小平				1		3
島しょ						

東京都合計	50	12	-	37	2	16
-------	----	----	---	----	---	----

	風しん	麻しん
千代田		
中央区		
みなと		
新宿区		2
文京		
台東		1
墨田区		
江東区		2
品川区		
目黒区		
大田区		1
世田谷		
渋谷区		
中野区		4
杉並		
池袋		
北区		
荒川区		
板橋区		
練馬区		2
足立		
葛飾区		
江戸川		1
八王子市		
西多摩		3
南多摩		
町田		2
多摩立川		2
多摩府中		1
多摩小平		2
島しょ		

東京都合計		23
-------	--	----

定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】2008年22週

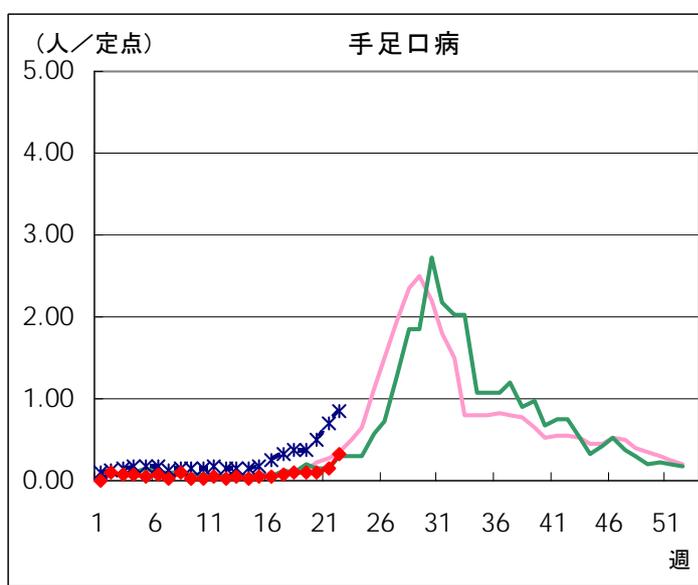
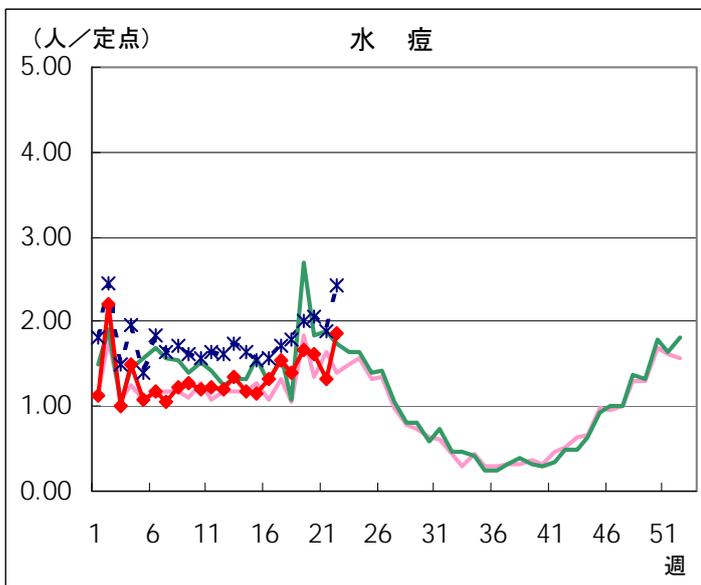
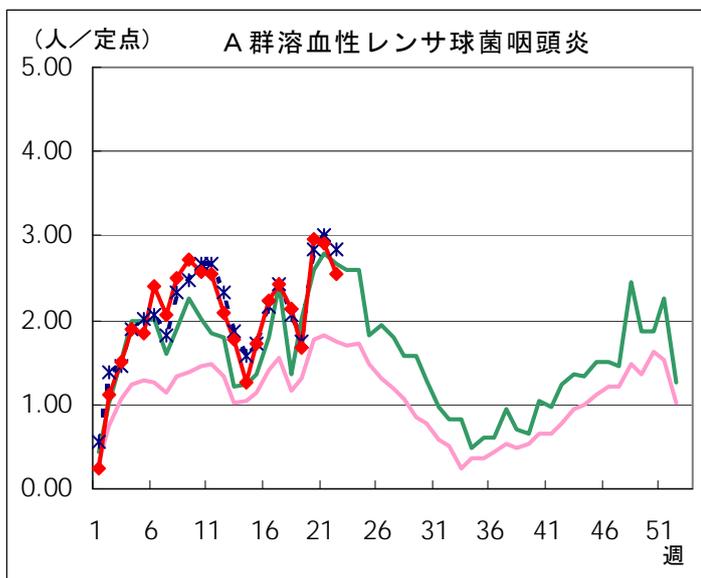
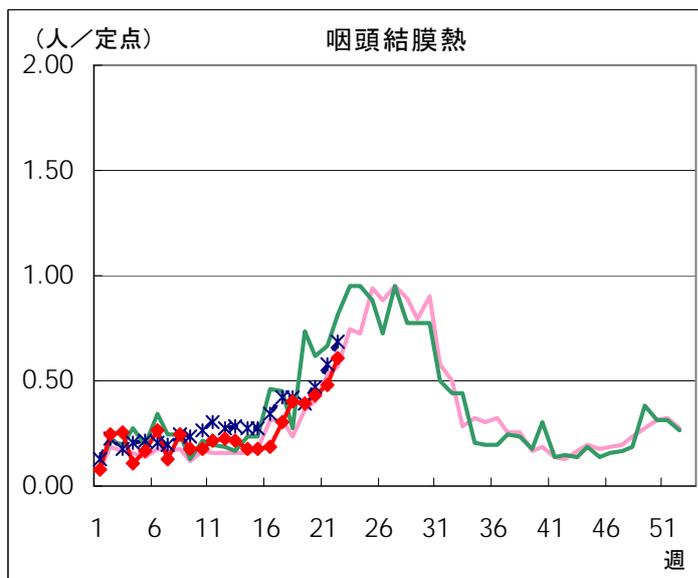
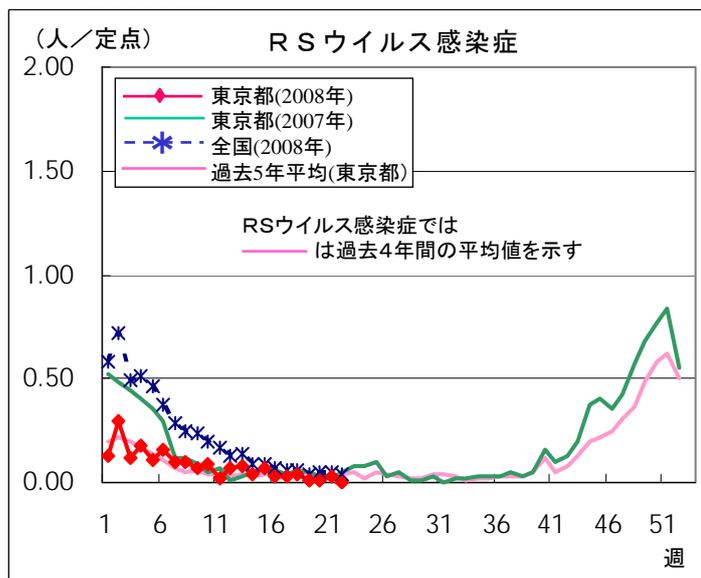
定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田		0.25		1.00	0.25			0.25		
中央区			2.00	3.00		1.33	0.33	0.33		0.33
みなと		0.33	2.83	7.67	2.00	0.17		0.50	0.17	0.17
新宿区			0.33	1.67	2.00	1.00	0.50	0.33		0.17
文京		0.33	0.67	1.00	1.33					
台東		0.33	1.67	6.33	2.00			0.67		
墨田区		0.33	3.33	7.33	3.00			1.67		0.33
江東区		0.25	3.25	14.75	2.00		0.25	1.50		0.50
品川区			1.00	7.17	1.50	0.33	0.67	0.33	0.17	0.50
目黒区			1.00	5.33	0.33			0.33		
大田区		1.67	2.89	5.67	2.22	0.22	0.11	0.11	0.44	
世田谷		0.38	0.50	7.63	1.25		0.13	0.25		0.38
渋谷区			1.75	5.00	1.00	0.25		1.00		0.50
中野区		0.33	0.83	7.17	1.33	1.17		0.83		
杉並		2.17	2.33	7.17	1.00	0.67		0.83		
池袋				3.33	1.00					
北区			2.25	3.25	3.00	1.00		1.00		0.75
荒川区		1.50	12.00	10.50	4.50	1.50		2.00		
板橋区			0.17	2.67	0.83				0.33	
練馬区			1.40	2.60	1.80	0.40		1.80		
足立		0.20	4.00	8.20	2.20			1.20	0.40	0.40
葛飾区			2.50	6.75	1.25			0.75		0.25
江戸川		1.40	6.00	7.00	5.80	0.60		0.80		1.00
八王子市		1.25	11.25	17.25	7.75	0.25	2.50	0.75	0.75	0.25
西多摩										
南多摩			3.75	4.00	1.00		1.00	0.75		
町田		0.25	10.50	14.25	4.50			1.50	0.25	0.75
多摩立川		0.33	0.83	3.83	0.83				0.17	
多摩府中		0.25	1.25	4.50	0.88		0.25	0.50		
多摩小平		2.33	5.17	11.00	0.83	0.83	0.50	0.83		0.33
島しょ										
東京都	-	0.61	2.55	6.20	1.86	0.32	0.21	0.62	0.11	0.23

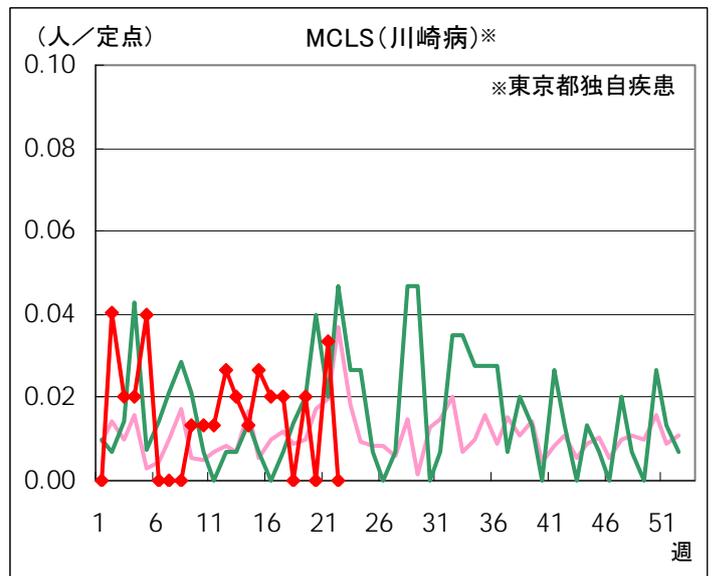
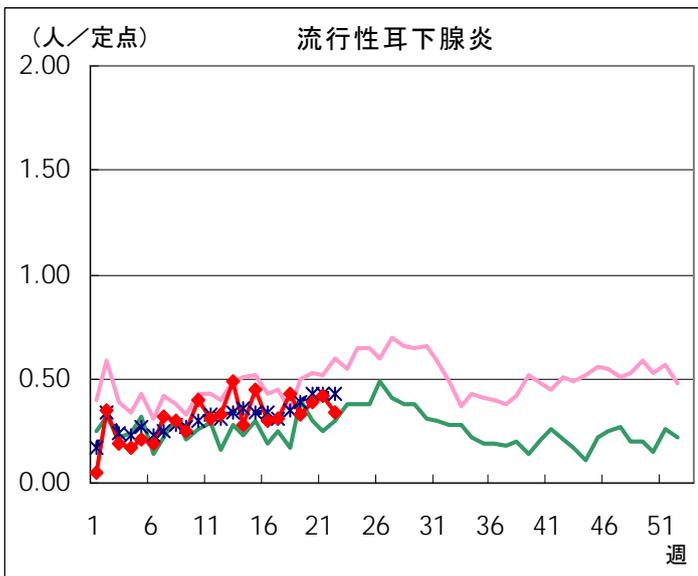
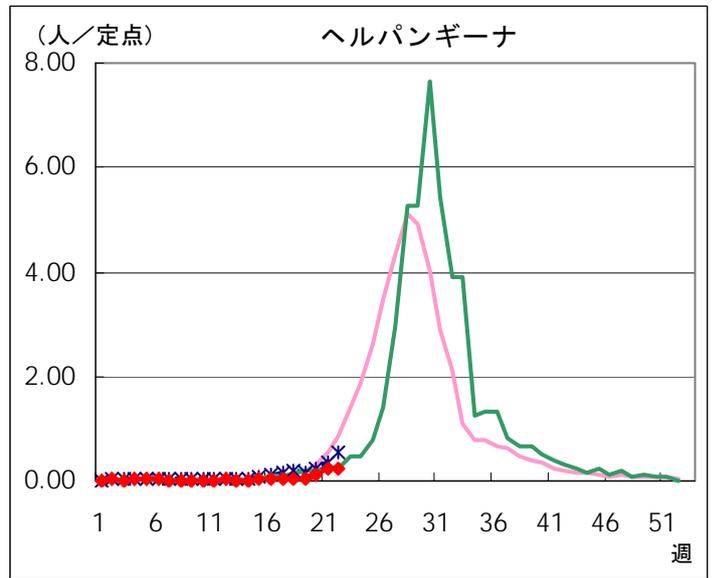
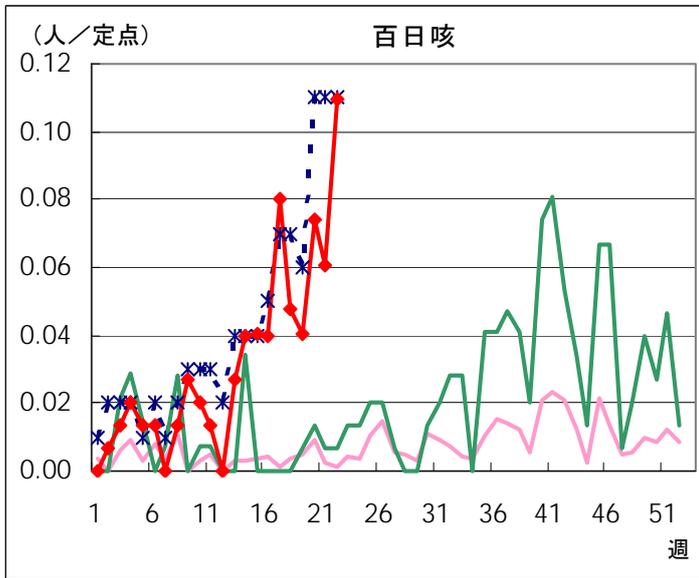
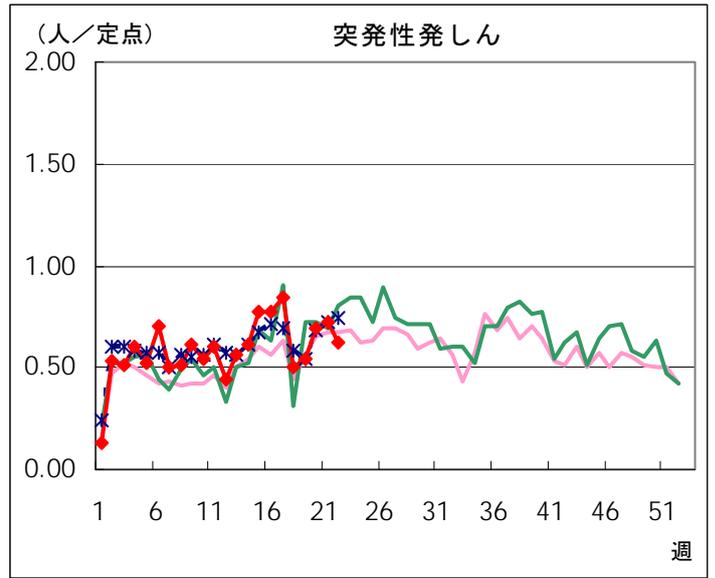
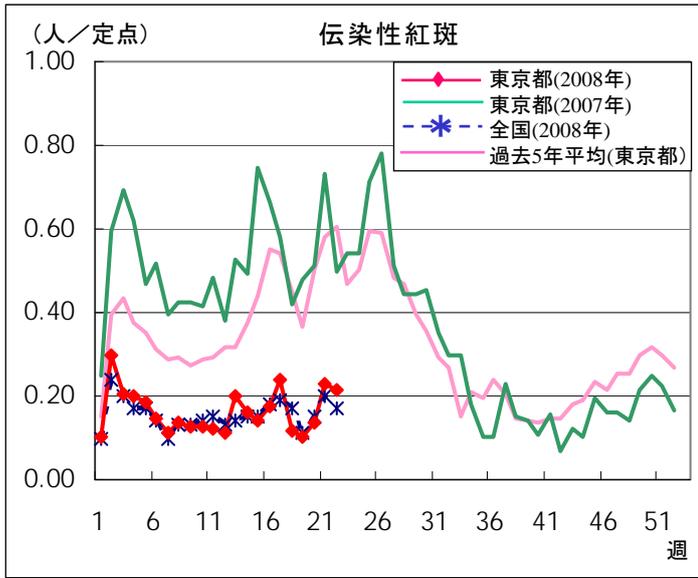
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田	0.75					
中央区						1.00
みなと		0.50				
新宿区	0.33	0.17				
文京	0.33					1.00
台東						
墨田区						
江東区				0.22		
品川区						
目黒区	1.33					2.00
大田区	0.11			0.13		
世田谷	0.25			0.31		0.50
渋谷区						
中野区						
杉並	0.50					1.00
池袋	0.67			0.17		
北区	0.25					
荒川区	2.00	0.50				
板橋区	0.50					
練馬区	0.60			1.33		0.50
足立	1.40			0.17	1.00	1.50
葛飾区	1.00	0.25		0.11		
江戸川	0.20			0.25		1.00
八王子市	1.25	0.75		0.10		0.50
西多摩				0.11		
南多摩	0.75			0.11		
町田		0.75		0.11		
多摩立川	0.17					
多摩府中						
多摩小平				0.07		1.50
島しょ						

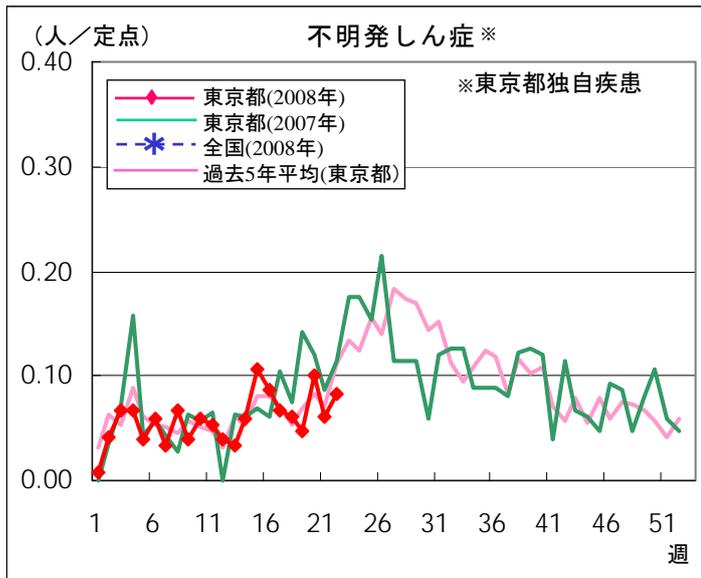
東京都	0.34	0.08	-	0.13	0.05	0.42
-----	------	------	---	------	------	------

定点把握対象疾患 報告数【週別発生状況】 2008年22週現在

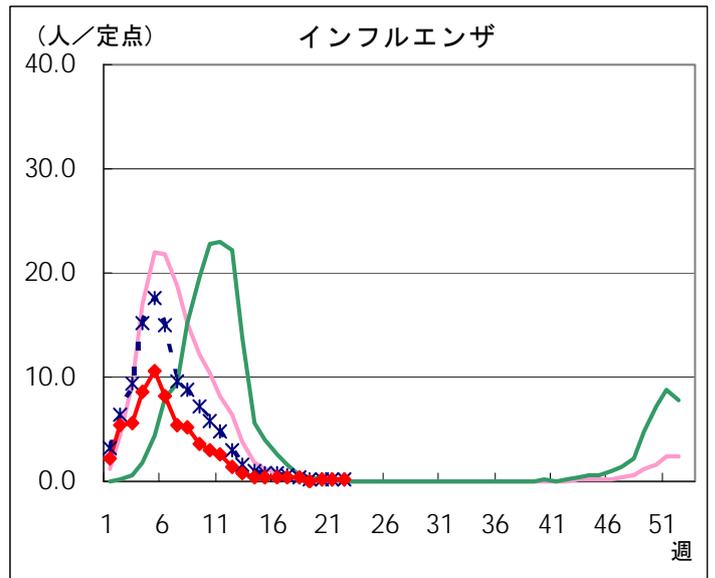
◆ 小児科定点



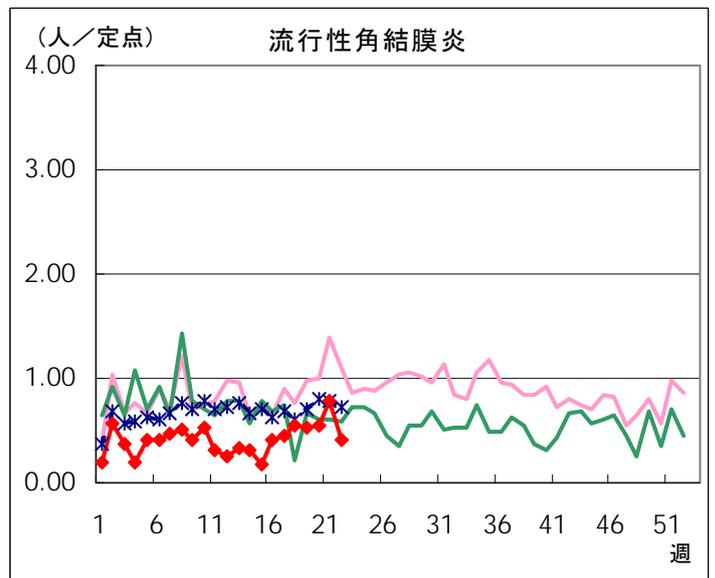
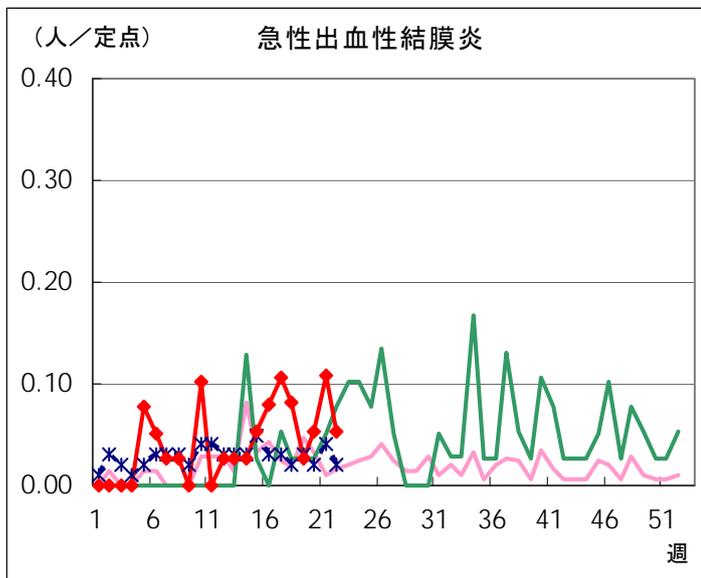




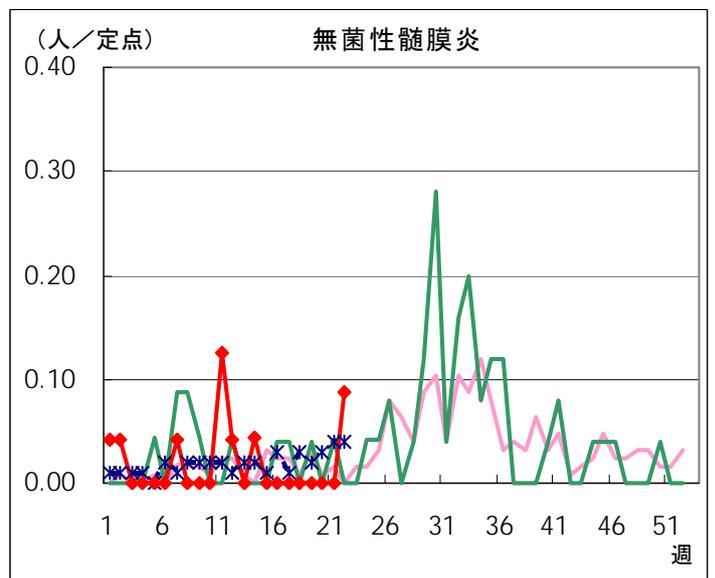
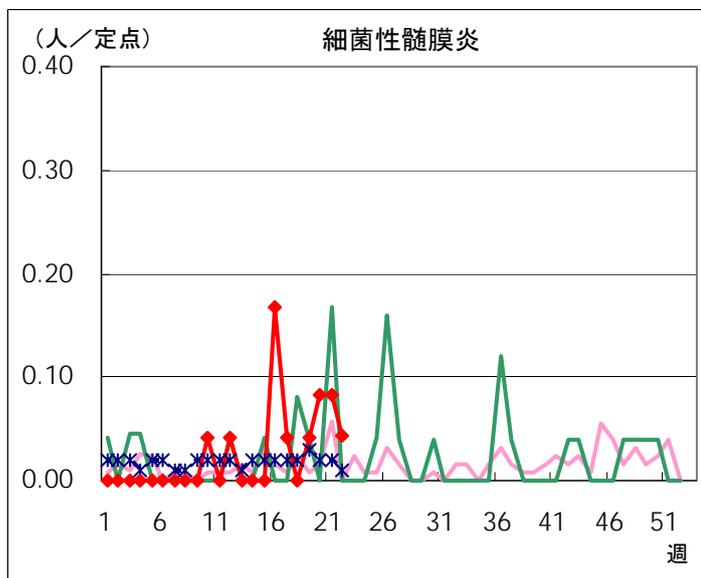
◆ インフルエンザ定点

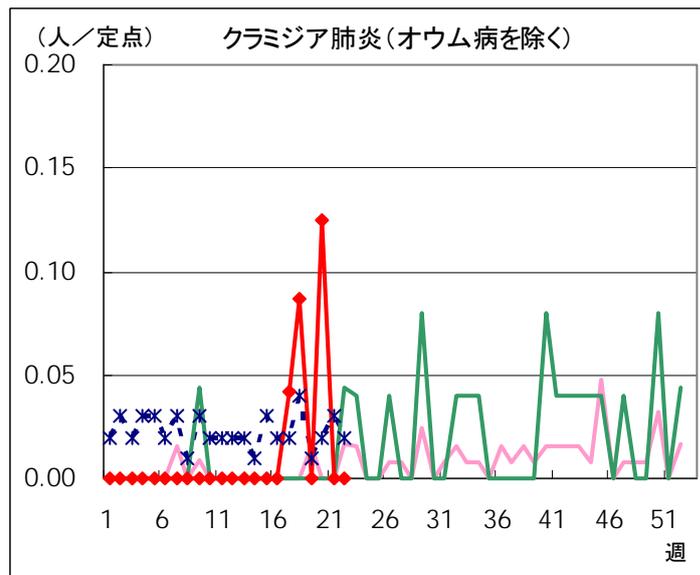
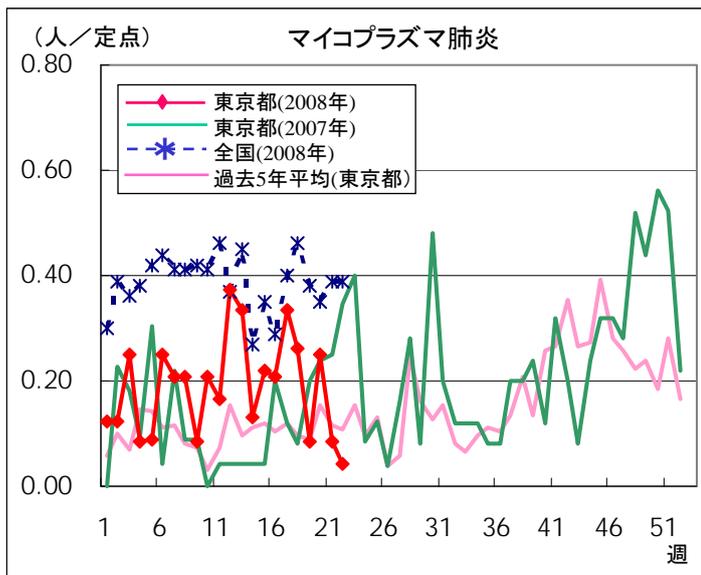


◆ 眼科定点

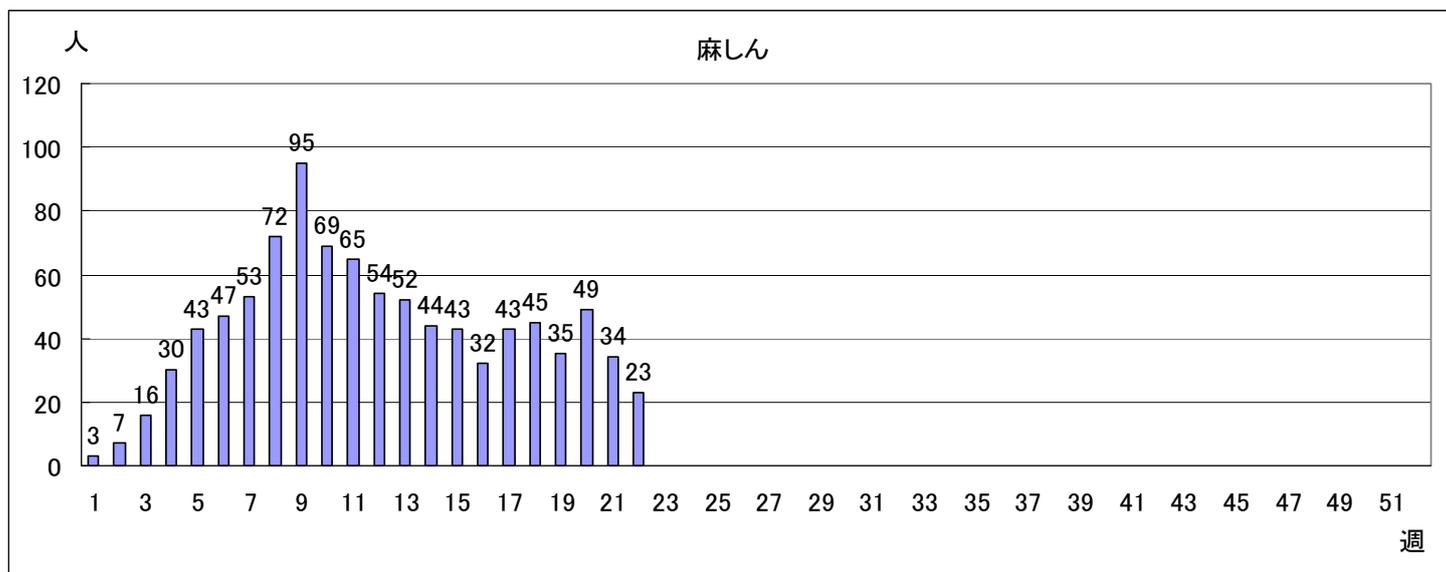


◆ 基幹定点





全数把握対象疾患 報告数【週別保健所受理状況】 2008年22週現在



病原体検査情報

◇定点(病原体)医療機関からの搬入検体

*原則として検体採取日の順に掲載しています。

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
5/15	脳炎	74	髄液	エンテロウイルス	遺伝子
5/15	咽頭炎	1	咽頭拭い液	アデノウイルス	
5/16	咽頭炎 頸部リンパ節腫脹	1	咽頭拭い液	アデノウイルス、 エンテロウイルス	
5/16	アデノウイルス咽頭炎 アデノ胃腸炎	12	咽頭拭い液	アデノウイルス	
5/18	水痘	7	水疱内容物	水痘帯状疱疹ウイルス	
5/18	急性細気管支炎	6M	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
5/18	不明発しん症	7	咽頭拭い液	EBウイルス	
5/18	リンゴ病	7	咽頭拭い液	パルボウイルスB19	
5/19	不明発しん症	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
5/19	ジアンotty病	記載無し	咽頭拭い液	EBウイルス、 サイトメガロウイルス	
5/19	咽頭炎	11M	咽頭拭い液	麻しんウイルス	
5/19	流行性耳下腺炎	3	咽頭拭い液	ムンプスウイルス	
5/19	急性上気道炎	1	咽頭拭い液	ライノウイルス、 メタニューモウイルス	
5/19	急性咽頭気管支炎	1	咽頭拭い液	アデノウイルス	
5/19	上気道炎 アデノウイルス感染症	2	咽頭拭い液	アデノウイルス	
5/19	大腸炎	2	糞便	アデノウイルス	
5/19	発熱	1M	咽頭拭い液	サイトメガロウイルス	

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
5/20	突発性発しん	1	咽頭拭い液	ライノウイルス、 ヒトヘルペスウイルス6型	遺伝子
5/20	流行性耳下腺炎	3	咽頭拭い液	ムンプスウイルス	
5/21	上気道炎(百日咳疑い)	3	咽頭(スワブ)	百日咳菌	
5/21	不明発しん	1	咽頭拭い液	アデノウイルス、 ヒトヘルペスウイルス6型	
5/22	百日咳	3	咽頭(スワブ)	メチシリン感受性黄色ブドウ球菌 コアグララーゼV型	分離同定
5/22	急性咽頭炎	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス	遺伝子
5/22	急性咽頭気管支炎	1	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス3型	
5/22	伝染性単核球症	1	糞便	アデノウイルス、 ノロウイルス	
			咽頭拭い液	アデノウイルス、 EBウイルス	
5/22	けいれん群発	2	尿	サイトメガロウイルス	
5/23	急性咽頭気管支炎	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
5/23	熱性けいれん	1	咽頭拭い液	ライノウイルス、 ヒトヘルペスウイルス6型	

◇積極的疫学調査による搬入検体

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
5月*	レジオネラ症	76	菌株(喀痰由来)	<i>Legionella pneumophila</i> 血清型2群	血清型
5/12**	劇症型溶血性レンサ球菌 感染症	74	菌株(血液由来)	<i>Streptococcus dysgalaciae</i> <i>ssp equisimilis</i>	同定 (表現型)

* 20週報告の全数把握対象疾患症例からの検体
** 21週報告の全数把握対象疾患症例からの検体

病原体検査情報【検出病原体別・週別】

検出病原体		2008年							
		14	15	16	17	18	19	20	21
ウイルス	アデノウイルス	13	4	10	11		12	12	9
	ライノウイルス	2	8	6	4		11	5	3
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群								
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス								
	エンテロウイルス71								
	その他のエンテロウイルス						1	1	6
	単純ヘルペスウイルス		1					1	
	水痘・帯状疱疹ウイルス								1
	ヘルペスウイルス6/7	2	7	8			1	3	3
	EBウイルス	2	1	3			1	1	3
	サイトメガロウイルス	1	1				3	2	3
	ムンプスウイルス	1		3	1		5		2
	麻疹ウイルス	2			2		2		1
	風疹ウイルス								
	パルボウイルスB19								1
	RSウイルス								
	ノロウイルス	1	1	1	1			3	1
	ロタウイルス		6	2					
インフルエンザウイルスAH1		1							
インフルエンザウイルスAH3	3	4	1		4	1			
インフルエンザウイルスB									
デングウイルス									
その他のウイルス	4	6	2	1		4	2	2	
細菌	カンピロバクター								
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌						1		
	溶血性レンサ球菌					9	1	1	
	その他の細菌				1			2	3
その他の病原体									

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2008年14週～21週

臨床診断名 検出病原体	インフルエンザ	上気道炎	下気道炎	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	咽頭結膜熱	A群溶連菌咽頭炎	流行性角結膜炎	ヘルパンギーナ	手足口病	伝染性紅斑	不明発しん症	流行性耳下腺炎	水痘	麻疹	風しん	その他	
搬入検体数	29	48	70	57	43		1	9			1	24	13	5	5		139	
ウイルス	アデノウイルス		11	19	13	2		4				2	2	1	1		16	
	ライノウイルス		8	16	2							4		1			8	
	ポリオウイルス																	
	コクサッキーウイルスA群																	
	コクサッキーウイルスB群																	
	エコーウイルス																	
	エンテロウイルス71																	
	その他のエンテロウイルス		3	2								2						1
	単純ヘルペスウイルス																	2
	水痘・帯状疱疹しんウイルス													1				
	ヘルペスウイルス6/7		1	2								5						16
	EBウイルス											1	2					8
	サイトメガロウイルス		1	1														8
	ムンプスウイルス					2								9				1
	麻疹しんウイルス		1										1			5		
	風しんウイルス																	
	パルボウイルスB19											1						
	RSウイルス																	
	ノロウイルス				7													1
	ロタウイルス				8													
インフルエンザウイルスAH1	1																	
インフルエンザウイルスAH3	13																	
インフルエンザウイルスB																		
デングウイルス																		
その他のウイルス		4	15	2														
細菌	カンピロバクター																	
	サルモネラ																	
	腸管出血性大腸菌																	
	その他の腸管系病原菌																	1
	溶血性レンサ球菌		8	1														2
その他の細菌		2	1														3	
その他の病原体																		